

## 成果指標設定調書

## 【成果指標の設定】

成果指標設定年度 平成26年度

市町村名	小鹿野町			
提案事業名	鉄道を利用した秩父観光推進事業（秩父圏域事業）			
事業期間	平成27年1月～平成27年3月			
事業の必要性、目的	<p>8月から秩父地域の1市4町で実施している「広域的レンタサイクル事業」をより効果的に行うため、サイクルステーションを設け自転車の管理及び利用者の利便性を図るもの。</p> <p>このレンタサイクルは、観光客の足としての使いやすさを考慮し、各ステーションで「乗り捨て」ができるシステムを導入している。このため、当市・町で管理するレンタサイクル以外の自転車も保管することがあり、サイクルステーションの設置は、「広域的レンタサイクル事業」を行う上で重要な役割を担うこととなる。</p> <p>「広域的レンタサイクル事業」を実施することによって、電車等で来秩した観光客が気軽により広域的に秩父地域内を回遊することで、秩父地域の観光振興に大きく寄与するもの。</p>			
成果指標	（成果を検証する指標） 観光入込客数			
	（成果検証の具体的な方法） 観光施設の入館者、来場者、札所巡りなどで小鹿野町を訪れる観光入込客数の把握により成果を検証するものです。			
	（上記の指標を設定した理由） 本事業に実施により小鹿野町を訪れる観光客数の増加を図りたいので、年間の観光入込客数を成果として設定するものです。			
	（成果の目標値）			
	現状値 (H25年1月～12月現在)	観光入込客数251,759人	目標値 (H27年4月～H28年3月時点)	観光入込客数255,000人
	（施設建設等の場合）			
年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)		
住民への公表方法及び特記事項	広報紙、市・町ホームページに掲載して公表する。			

## 【成果指標と構成事業の関連性】

平成26年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① サイクルステーション事業	ハード 秩父地域の1市4町で実施している「広域的レンタサイクル事業」をより効果的に行うため、サイクルステーションを設け自転車の管理及び利用者の利便性を図るもの。 同事業を実施することによって、電車等で来秩した観光客が気軽により広域的に秩父地域内を回遊することができ、よって、当市・町への観光来訪者の増加を図るものです。	1,500
②	ハード	
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		1,500

## 【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	「広域的レンタサイクル事業」を実施することで、電車等で来秩した観光客が気軽により広域的に秩父地域内を回遊することが期待できる。各サイクルステーションに各市町の観光パンフレットを置くなど、積極的に観光PRを実施し、観光客の回遊を促す。
成果指標の達成見込み	秩父地域は観光客から、2次交通が不便なところというイメージを持たれていた。「広域的レンタサイクル事業」を実施することで、秩父地域の回遊のための手段が増える。近年の、アウトドアブーム・サイクリングブームをプラス材料に、観光客の増加が見込まれる。

(記入上の注意)

## 【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

## 【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、事業費の下に( )書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。